タッチモニターユーザーガイド

1519L 15.6型 LCD デスクトップタッチモニター

1919L 18.5型 LCD デスクトップタッチモニター

Elo Touch Solutions

15.6型 および 18.5型 LCDタッチモニター
磁気ストライプリーダー（オプション）

ユーザーガイド

Rev.D1

P/N SW601034

Elo Touch Solutions

1-800-ELOTOUCH

www.elotouch.com

Copyright © 2012 ELO Touch Solutions, Inc.

無断複写・転載を禁じます。

事前にELO Touch Solutions 社の許可書を取得しないで、本書のいかなる部分を電子、磁気、光学、化学、手動などで複製、送信、転写、情報検索システムに記録、あるいはいかなる言語あるいはコンピューター言語への翻訳などは、いかなる形態あるいはいかなる方法でも禁止されています（但し、必ずしもこれらに限定されません）。

責任放棄声明

この文書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。ELO Touch Solutions および系列の事業単位の関連会社（まとめて「」と呼ぶ）では本書の内容に関して明言あるいは保証、特に、特定目的の暗黙の商品性あるいは適切性の保証はしません。ELO Touch Solutionsは、時折本書記載内容を改訂あるいは変更する権利を有しており、その際、ELO Touch Solutionsなどいかなる者にもそのような改定あるいは変更に関する通知をする責任はありません。

登録商標承認

AccuTouch、ELO（ロゴ）、ELO Touch Solutions、IntelliTouch、（ロゴ）および ELO Touch Solutions（ロゴ）はの関連会社の商標です。Windows はマイクロソフト株式会社関連会社の商標です。本書記載のその他の製品名は各社の商標または登録商標です。ELO Touch Solutions は当社の商標以外全く関心はありません。

第

1 章

はじめに

製品詳細

1519/1919Lタッチモニターはタッチ技術の信頼できる性能とLCD表示の最新設計を組み合わせています。このような機能を組み合わせることによってユーザーとタッチモニター間で情報が自然に流れるようになります。

本LCDモニターは15.6型または18.5型のカラーアクティブマトリックス薄膜トランジスタ（TFT）液晶ディスプレーを組み入れ、高品質ディスプレー性能を提供しています。WXGAの最大解像度1366 x 768はグラフィックや画像を表示するには最適です。本LCDタッチモニターの性能を強化する機能として、プラグ&プレイの互換性、OSD（オンスクリーンディスプレイ）制御、オプションの磁気ストリップリーダー（MSR）、およびELO 特有のZero-Bezel（ゼロベゼル）音響パルス認識（APR）タッチスクリーンがあります。さらに、1519/1919Lは縦方向あるいは横方向に簡単に構成できます。

注意事項

タッチモニターをより長く使用するため、本取扱説明書の全ての警告、注意、保守手順を遵守してください。タッチモニターの安全情報に関する詳細情報ついては、別紙Bを参照してください。

第

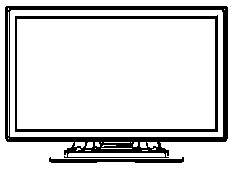
2章

インストールとセットアップ

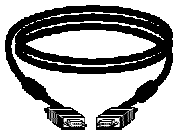
本章では、1519L/1919L LCDタッチモニターとドライバソフトウエアのセットアップについて説明します。

タッチモニターの開梱

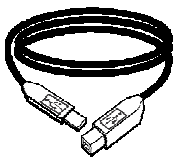
以下が同梱されていること、及び異常がないことを確認して下さい。



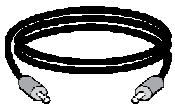
LCDモニター



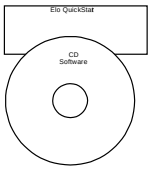
VGAケーブル



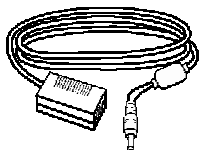
USBケーブル



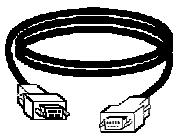
オーディオケーブル



CDとクイックインストールガイド

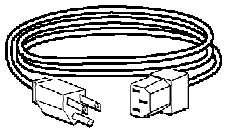


パワーブリック



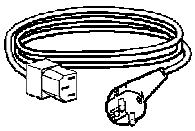
シリアルケーブル
（Pcapモデルには含まれません）

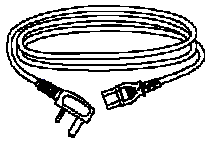
北米モデル用電源ケーブル



米国/UL電源ケーブル

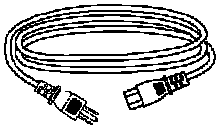
ヨーロッパモデル用電源ケーブル

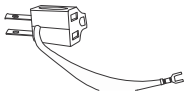




ヨーロッパ/VDE電源ケーブル　英国電源ケーブル

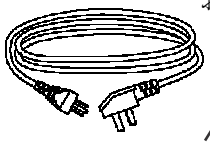
日本モデル用電源ケーブル



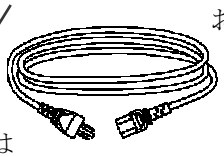


日本/PSE電源ケーブル　　アダプター/ターミナル

アジアモデル用電源ケーブル

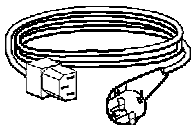


および



または

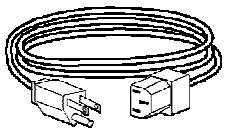
および

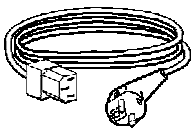


または

中国/CCC電源ケーブル　台湾/BSMI 電源ケーブル 韓国/KC電源ケーブル

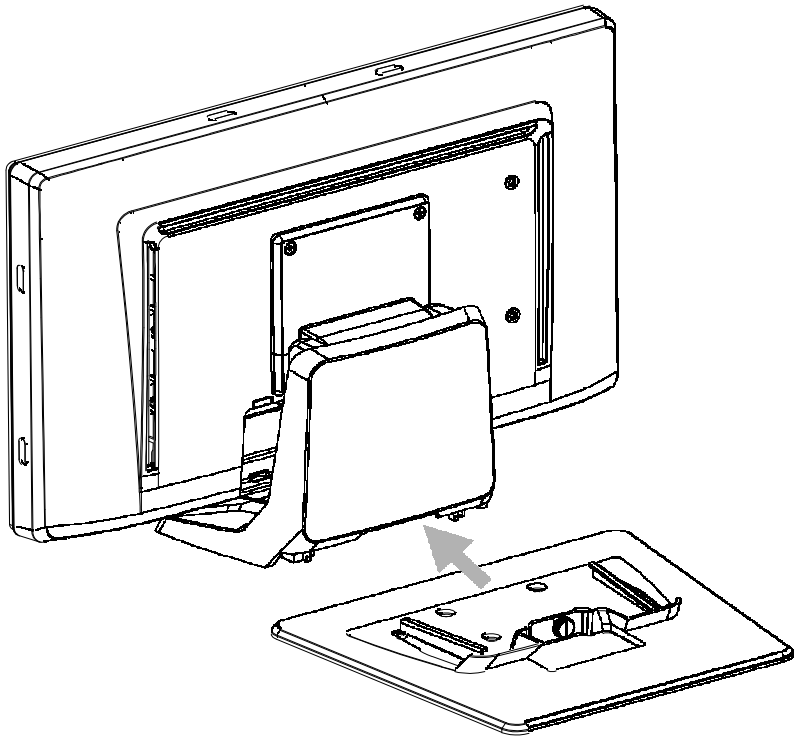
全世界モデル用電源ケーブル





米国/UL電源ケーブル ヨーロッパ/VDE電源ケーブル

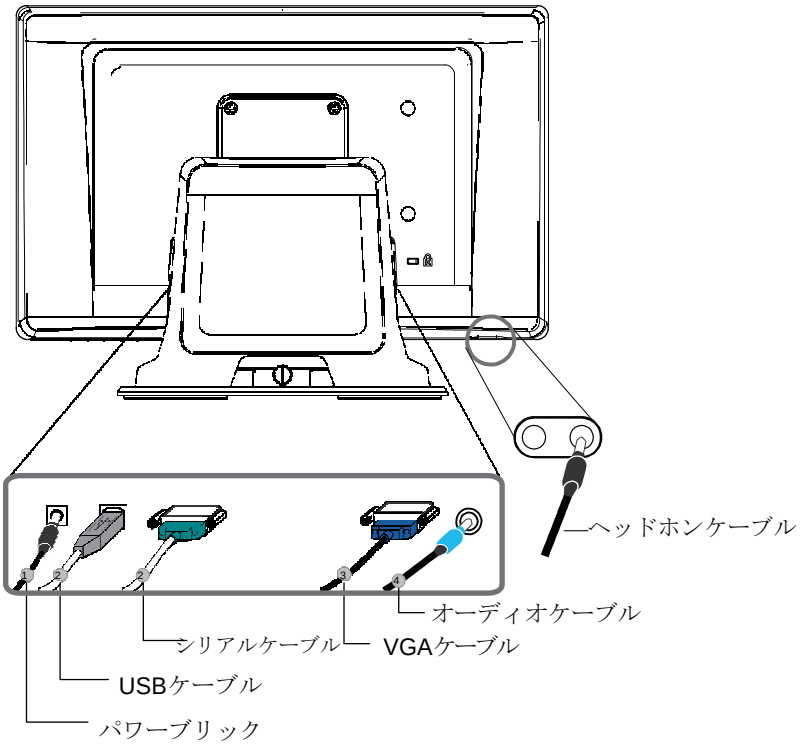
スタンドプレートの組み立て



スタンドプレートをスタンドに向かって、きつくなるまで押し、拘束ネジで固定して下さい。

インターフェース接続

注記： タッチモニターとコンピューター間にケーブルを接続する前に、タッチモニターとコンピューターがオフになっているか確認して下さい。



1. パワーブリックのAC電源ケーブルをモニターに接続し、もう片方のAC電源ケーブルをAC電源（コンセント）に接続します。
2. **タッチスクリーンシリアル（RS232）ケーブル**あるいはタッチスクリーンUSBケーブル（片方だけ）をコンピューターの後部ともう片方をLCDモニターに接続してください。つまみネジ2個を右回りに回して締め、接地を確認してください。
3. **VGAケーブル**の端をコンピューターの背面に、もう片方をLCDモニターに接続してください。つまみネジ2個を右回りに回して締め、接地を確認してください
4. オーディオケーブルの端をコンピューターの背面に、もう片方をLCDモニターに接続してください。
5. モニターに向かって、モニターの右下にある電源ボタンを押してください。

スピーカーとオーディオ

タッチモニターはステレオスピーカー2個を内蔵しています。スピーカーを使用するには、オーディオケーブルをオーディオ入力ポートにプラグを接続し、もう片方をコンピューターに接続してください。
ヘッドホンを使用するには、ヘッドホンを上記のようにオーディオ出力ポートにプラグを接続してください。ヘッドホンが接続したら、音はヘッドホンだけから再生されます。
ボリュームの調整とミュートの選択は、3～21ページに記載のようにオンスクリーンディスプレイ（OSD）制御パネルで「Audio（オーディオ）」を使って調整してください。

磁気ストライプリーダー（MSR）インターフェース接続（オプション）

MSRがモニターに取り付けられたら、MSRからのUSBケーブルは直接コンピュータに接続してください。

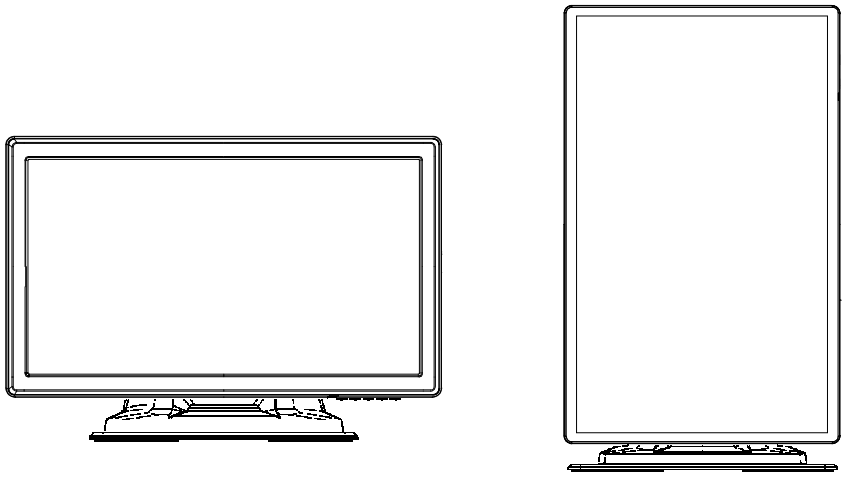
ドライバを読み込む必要はありません。

MSR機能モードをキーボードエミュレーションからHIDに変えるには、同封のTouchTools CDから「MSR CHANGE MODE.EXE」ユティリティを読み込むか、www.elotouch.comからこのユティリティをダウンロードしてください。

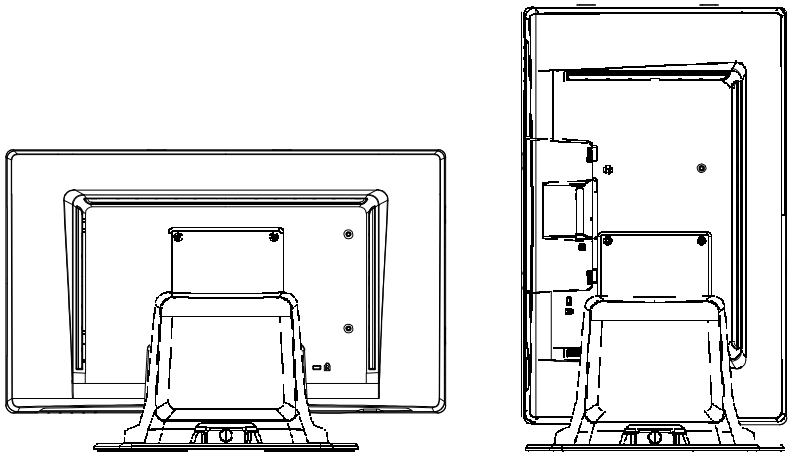
注記： MSR機能モードは「MSR CHANGE MODE.EXE」ユティリティを使ってキーボードエミュレーションモードからHIDモードに変えることができます。

製品概要

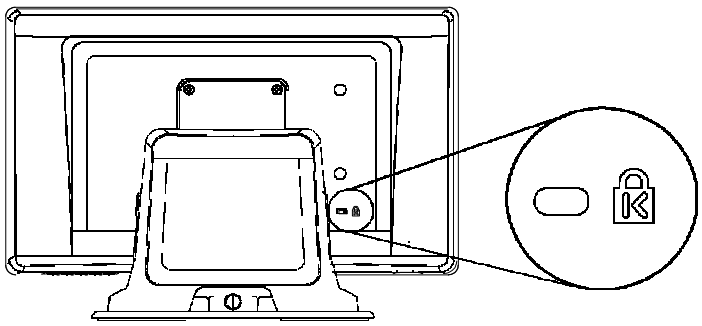
本体



背面



Kensington™ ロック

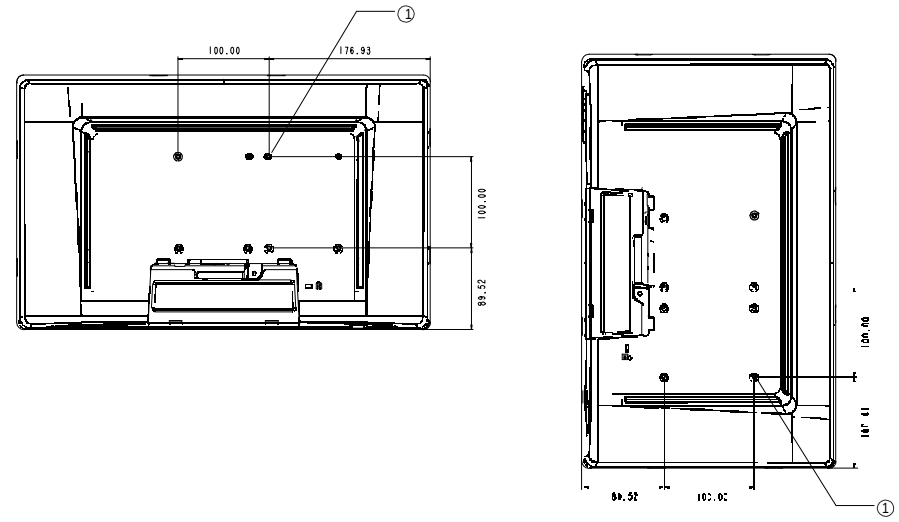


The Kensington™ ロックは盗難防止のために装備されています。詳細は、http://www.kensington.comを参照してください。

ディスプレイの取り付け

医学的に認定されたタッチスクリーン・ディスプレイはVESAによるFPMPMI（Flat Panel Monitor Physical Mounting Interface）規格に準拠しており、FPMPMI規格はフラットパネル・ディスプレイの物理的取り付けインターフェースについて規定します。ご利用のディスプレイは壁やテーブルアーム用などにフラットパネル・ディスプレイ取付装置の規格に準拠しています。VESA取り付けインターフェースはタッチスクリーンディスプレイの裏面にあり、台座にあらかじめ接続されています。

ET1919LM



ET1519LM

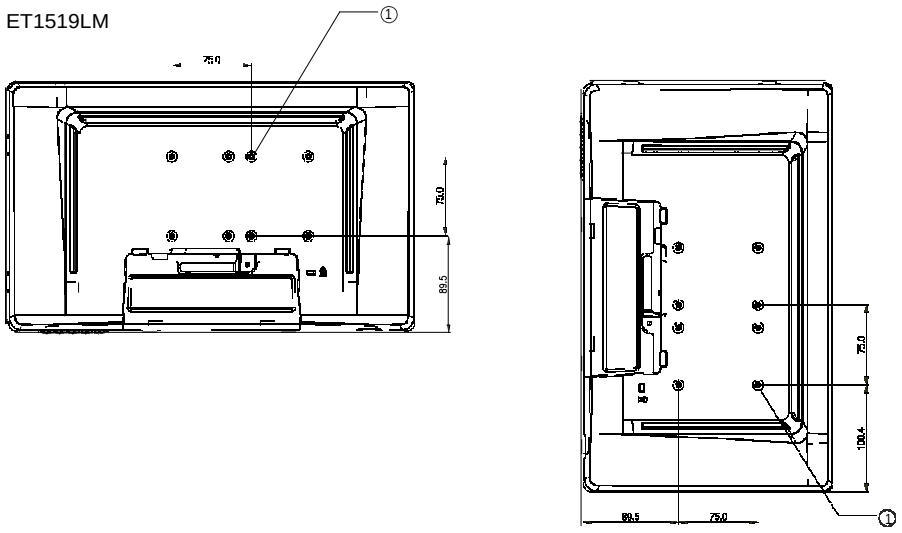


図 2-1 ：VESA 取付インターフェースの場所、台座は取り外し済み

① ねじの位置、M4 プラスのねじ、4個

注記： ディスプレイを取り付けたり、台座を外したりするのにプラスドライバーが必要です。

VESAインターフェースを使って背面に取り付け

1 ディスプレイが台座にすでに接続されている場合、台座を接続するねじ4個を外して表示します（*図2-1*、①参照）。台座とディスプレイを離します。

2 VESAインターフェースマウントにねじ4個を締め、モニターが正しく位置付けされているか確認します。

3 *図2-2*に表示のテンプレートに従ってモニターを壁に取り付け、ケーブルを差し込んでください。

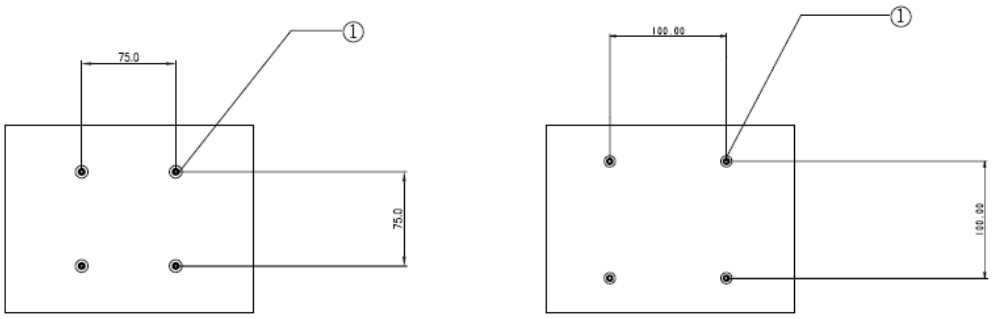


図2-2：テンプレートの背面（縮小図）

ET1519LM　　ET1919LM

タッチ技術ソフトウェアドライバのインストール

ご利用のコンピューターでタッチモニターが起動するには、ソフトウェアのインストールが必要な場合があります。

Eloタッチドライバは Elo Touch Solutions ウェブサイト www.elotouch.com

（あるいはタッチパネル・システムズのウェブサイト www.tps.co.jp/support ）

次の場合は、ウェブサイトをご覧ください。

- タッチドライバの最新バージョン
- タッチドライバの追加情報
- タッチドライバのインストール詳細ガイド
- その他のオペレーティングシステムのタッチドライバ

該当のドライバを**Elo Touch Solutions**のウェブサイトから選択してダウンロードします。

Driver and File Downloads

Subscribe to The Touch Monitor, the Elo email newsletter, for information on the latest driver releases.

Help with downloads - Help with identifying your touch technology

Archived/unsupported drivers are available on this page.

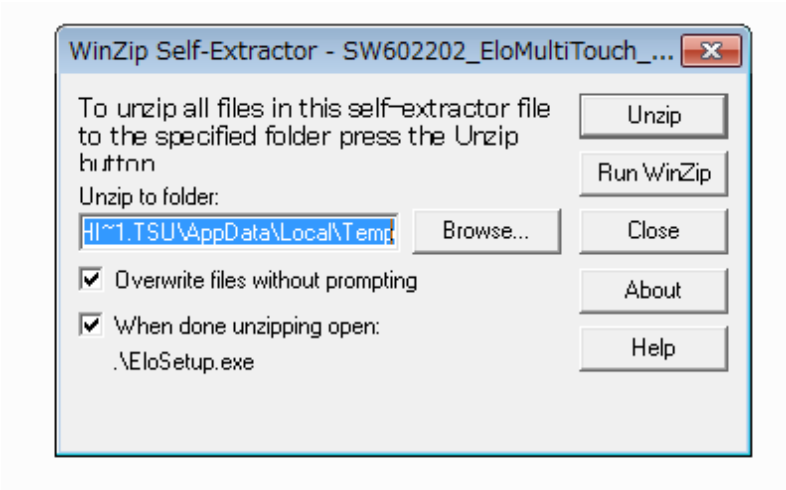
Windows XP Pro operating system licensing will be valid through 2016 on Elo Touch Solutions products. As well as offering additional new OS options, support of Windows XP will continue up to 2016.

The Acoustic Pulse Recognition (APR) and Projected Capacitive touch technologies are not supported by all operating systems including Mac and some versions of Linux. See the Technology notes for each driver on the Driver and File Downloads page to verify support for your touchscreen technology.

Touch Drivers

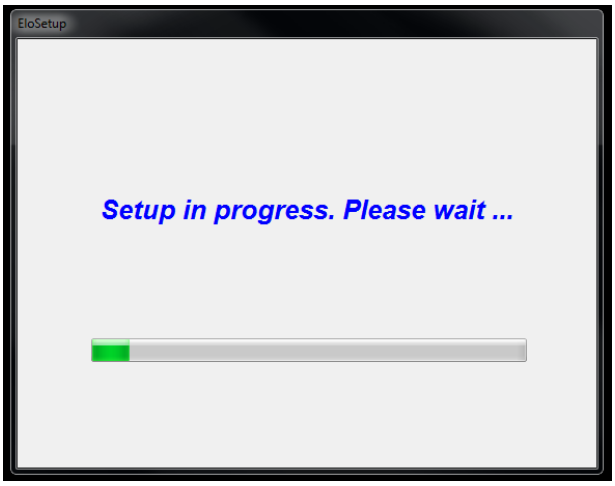
Download	OS	Technology	Notes
Elo Touch Solutions Multi-Touch Driver 6.1.0 (14.2 MB)	Windows 8 Windows 7 XP Vista Windows POSReady 7	IntelliTouch iTouch AccuTouch CarrollTouch (IR) IntelliTouch Plus iTouch Plus PulseTouch Projected Capacitive (pCAP) Surface Capacitive Optical	Elo Touch Solutions Multi-Touch Driver User Manual Release date: 14-Jan-2014

まず、ダウンロードしたファイルを自己解凍し、次に**Unzip**をクリックします。



エンドユーザー用の使用許諾契約に承認すると、システムが起動し、ドライバのインストールを設定します

o



タッチモニターの位置補正はインストールが終了してから選択します。

第

3 章

操作

タッチモニターの表示調整

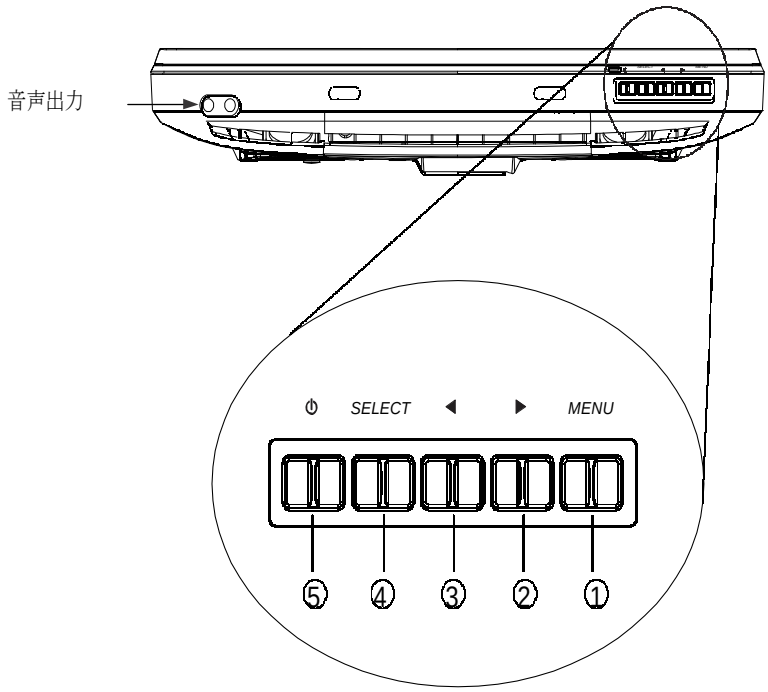
通常、タッチモニターは表示の調整を必要としませんが、映像信号の違いや用途によっては、表示の質を最適にするためにタッチモニターに調整が必要な場合があります。

最適な表示のためには、入力ビデオ解像度はタッチモニターのネイティブ解像度1366 x 768 が推奨されます。Windowsの表示コントロールパネルで、1366 x 768 の解像度を選択して下さい。

それ以外の解像度で使用されと、ビデオ性能が低下する場合があります。詳細については、別紙Aを参照してください。

コントロールに加えられた調整はすべて自動的に保存されますので、タッチモニターのプラグを外したり、電源をオフ/オンにするたびにリセットする必要がなくなります。電源障害があった場合でも、タッチモニターの設定は工場仕様に初期化されません。

底面の操作ボタン



	コントロール	機能
1	**Menu/Exit（メニュー/終了）**	OSDメニューの表示/終了。
2	►	1. OSDの輝度設定。 2. 設定値の増加。 3. OSD選択移動（上方）。
3	◄	1. OSDの音声設定。 2. 設定値の減少。 3. OSD選択移動（下方）。
4	**Select（選択）**	1. 自動調整機能。 2. OSDメニューから調整値を選択。
5	**Power Switch（電源スイッチ）**	タッチモニターの電源スイッチ。

コントロールおよび調整

オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニュー機能

オンスクリーンディスプレイ（OSD）機能を表示および選択するには：

1. OSDメニューを表示する場合は、Menu（メニュー）キーを押して下さい。
2. ▶あるいは◀ボタンを使ってメニューを上下に移動し、「Select（選択）」キーを押して下さい。メニューの内容が実行されるか、サブメニューに入ります。
3. 操作中にOSDスクリーンを終了するには、Menu（メニュー）キーを押して下さい。短時間何も押さない場合は、OSDは自動的に消えます。

注記： OSDメニュー表示は、入力されない時間が15秒以上になると、あるいはOSDメニューのタイマー設定時間によって自動的に消えます。タイマー設定時間の範囲は5～60秒です。

オンスクリーンディスプレイ（OSD）のロック/アンロック

OSD機能はロックしたりアンロックできます。モニターはアンロック状態で出荷されます。OSDをロックするには：

1. 「OSD Unlocked（アンロック）」のウィンドウが表示されるまで、Menu（メニュー）ボタンと▶ボタンを同時に押し続けて下さい。更に、「OSD Locked（ロック）」ウィンドウが表示されるまで、ボタンを押し続けて下さい。
2. パワーロック機能をアンロックするには、上記同様、「OSD Locked（ロック）」のウィンドウが表示されるまで、繰り返して下さい 。

電源をロックするには：

1. 「Power Locked（パワーアンロック済み）」のウィンドウが表示されるまで、Menu キーと◀キーを同時に押し続けて下さい。更に、 「Power Locked（パワーロック済み）」ウィンドウが表示されるまで、ボタンを押し続けて下さい。
2. 電源をアンロックするためには、上記同様、「Power Unlocked（パワーアンロック済み）」のウィンドウが表示されまで、繰り返して下さい。

オンスクリーンディスプレイ（OSD）操作の詳細

コントロール	説明
Auto-Adjust（自動調整）	「Auto-Adjust（自動調整）」を選択すると、垂直位置 水平位置、クロック、位相を自動的に調整する。
Luminance（明るさ）	
. Brightness（輝度）	輝度を増減
. Contrast（コントラスト）	コントラストを増減
Image Setting（画像設定）	
. H-Position（水平位置）	画像位置を左右に移動
. V-Position（垂直位置）	画像位置を上下に移動
. Clock（クロック）	自動調整後、ドットクロックを微調整
. Phase（位相）	自動調整後、画像ビデオ雑音を増減
Color（色）	►あるいは◄を押して9300、6500、5500、7500およびUSER（ユーザー）を選択。 USER（ユーザー）を選択すると、赤/緑/青色の値を調節可能。
Audio （音声）	
. Mute （ミュート）	ミュートの有効/無効を選択
. Volume（ボリューム）	音声のボリューム調整
OSD	
. OSD H-Position（OSD水平位置調整）	OSD水平位置をスクリーン上で調整。 ►ボタンを押すと、OSD制御メニューがスクリーンの右側に表示される。同様に◄ボタンを押すと、OSD制御メニューがスクリーンの左側に表示される。
. OSD V-Position（OSD垂直位置調整）	OSD垂直位置をスクリーン上で調整。 ►ボタンを押すと、OSD制御メニューがスクリーンの下部に表示される。同様に◄ボタンを押すと、OSD制御メニューがスクリーンの左側に表示される。
. OSD Timeout（OSDタイムアウト）	OSDメニューの表示時間を調整
Language (言語)	英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、日本語、繁体中国語、簡体中国語から言語を選択
Recall（リコール）	モニターをデフォルト設定に戻す
Miscellaneous（その他）	
. Aspect ratio（アスペクト比）	
.. Fill screen（フル画面表示）	LCDアスペクト比が何であろうとも、LCDがスキャンを超えたり下にならないように映像を計る。映像のアスペクト比変更
.. Fill to Aspect ratio（アスペクト比固定）	LCDの高さと同等になるように映像の高さを設定。ビデオアスペクト比を固定。LCDスクリーンの左右には黒いバーが表示される場合がある
. Sharpness（鮮明さ）	個々の4ステップを使って1から5の範囲でビデオ信号の鮮明さを調整
Exit （終了）	OSD表示を終了

電源管理システム

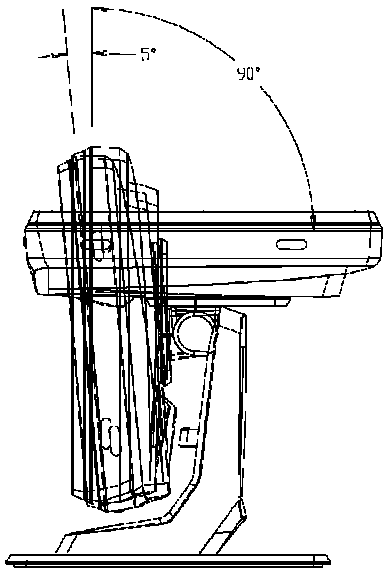
モード	電力消費 （12VDC入力時）
On（オン）	<42W
Sleep（スリープ）	<2W
Off（オフ）	<1W

長時間使用されない場合は、モニターのスイッチをオフにすることをお勧めします。

注記： VESA電源管理（DPM）規格に準拠しています。モニターをオンモードにするためには、キーボードを押す、マウスを動かす、タッチスクリーンを触るなどしてください。タッチスクリーンがDPMシステムからモニターを提示するには、タッチスクリーン機能が完全に機能する状態でなければなりません。

表示角度

LCDタッチモニターで鮮明に見るために前方（最高–5度）や後方（最高90度）にチルトが可能です。



注意 LCDモニターを保護するために、スタンド部を持って調整して下さい。また、タッチスクリーン部には**触らない**で下さい。

IntelliTouch Plusタッチ技術

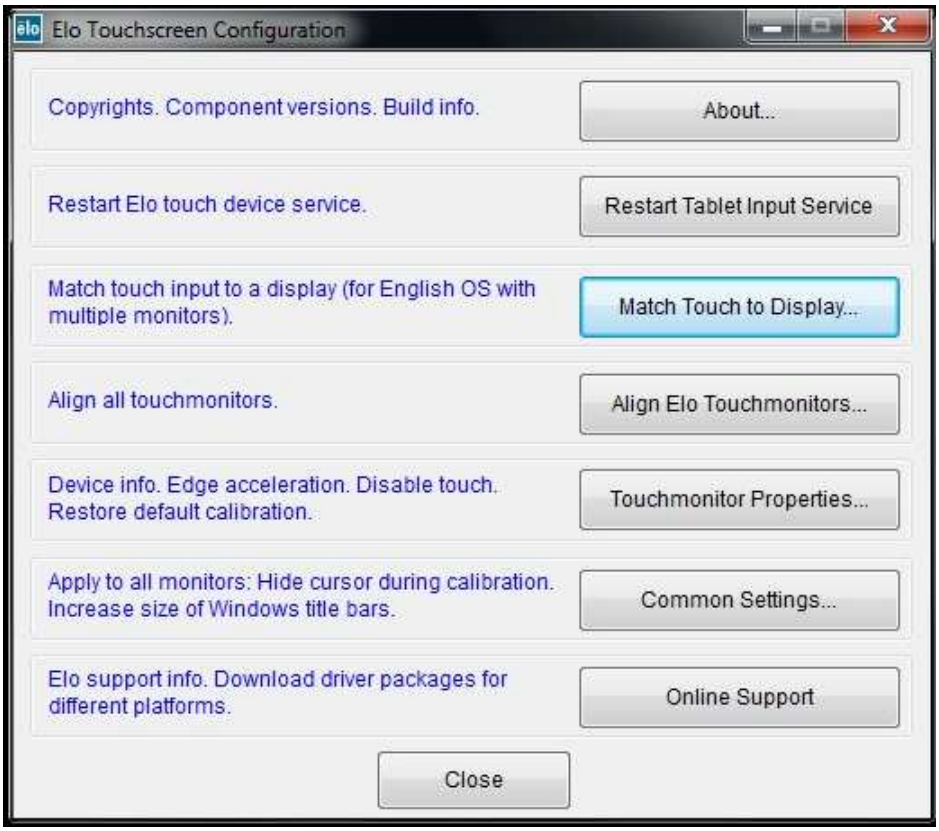
Windows 7コンピュータに接続の場合、タッチモニターはタッチ2点を同時に認識します。

IntelliTouch Plusタッチスクリーンは必要であれば、ELO ドライバコントロールパネルの較正機能を通して表示ビデオ画像に再較正が可能です。

IntelliTouch Plus ドライバは、すべてがIntelliTouch Plusタッチ技術を使用していればマルチモニタのみに対応します。

マルチIntelliTouch Plusモニタを使用するには、デスクトップ上のショートカットEloConfigをダブルクリックしてELO Touchscreen構成スクリーンを開きます。

「Match Touch to Display…（タッチと一致して表示）」を選択して、マルチモニターの較正をします。


Elo Touchscreen Configuration
Copyrights. Component versions. Build info.
About...
Restart Elo touch device service.
Restart Tablet Input Service
Match touch input to a display (for English OS with multiple monitors).
Match Touch to Display...
Align all touchmonitors.
Align Elo Touchmonitors...
Device info. Edge acceleration. Disable touch. Restore default calibration.
Touchmonitor Properties...
Apply to all monitors: Hide cursor during calibration. Increase size of Windows title bars.
Common Settings...
Elo support info. Download driver packages for different platforms.
Online Support
Close

投影型静電容量式タッチ技術

Windows 7コンピュータに接続の場合、1519Lタッチモニターはタッチ2点を同時に認識します。Windows 7コンピュータに接続の場合、1919Lタッチモニターはタッチ4点を同時に認識します。Windows XPコンピュータに接続の場合、タッチモニターはタッチ1点を認識します。

本技術はWindows HIDドライバのほかにドライバは必要ありません。

ジェスチャー対応

IntelliTouch Plusおよび投影型静電容量式タッチ技術によって、1点タッチや複数タッチに対応する複数のジェスチャーを可能にします。Windows 7に対応するさまざまなジェスチャーについてはMicrosoft のウェブサイト：http://msdn.microsoft.com/en-us/library/dd940543を参照してください。

プリセットタイミング

解像度	垂直同期　周波数（Hz）
720 × 400	70
640 × 480	60,72,75
800 × 600	56,60,72,75
832 × 624	75
1024 × 768	60,70,75
1280 × 800	60
1280 × 960	60
1280 × 1024	60,75
1360 × 768	60
1366 × 768	60
1440 × 900	60
1600 × 1200	60
1680 × 1050	60

第

4 章

トラブルシューティング

タッチモニターで不具合が起きた場合は、下記の表を参照してください。不具合が直らない場合は代理店か、ELO サービスセンターまでご連絡ください。

よくある問題の解決方法

問題	対応
システムを作動させてもモニターが起動しない	1. モニターの電源スイッチがオンになっているか確認してください。 2. 電源を切って、モニターの電源コードや信号ケーブルが適切に接続されているか確認してください。
スクリーンの文字がぼやけて見える	表示調整の項を参照してタッチモニターの鮮明度を調整してください。
スクリーンが空白状態になる	1. コンピュータの省電力機能が作動して、操作中にモニターのスクリーンが自動的に消えることがあります。何れかのキーを押してスクリーンが再表示されるか、確認してください。 2. タッチモニターの表示調整の項を参照してタッチモニターの鮮明度を調整してください。
初期化するとスクリーンがフラッシュする	モニターをオフにしてから、もう一度モニターをオンにしてください。
「許容範囲外」が表示される	コンピューターの解像度を再設定して、モニターの対応ビデオモードを確認してください（付録C参照）。解像度の詳細については、付録Aを参照してください。
タッチが作動しない	タッチケーブルの両端がしっかりと取り付けられているか確認してください。

技術サポート

技術サポートを得るには、以下の方法で情報を得ることができます。

- ウェブサイト
- **サポートセンター**

ウェブサイトを利用して

ワールドワイド　：www.elotouch.com/go/websupport

日本　　：　www.tps.co.jp/support

をご覧ください。

Eloの最新ニュースや新商品、発表事項、あるいはタッチコンピューターのニュースレターを受信するための登録は、www.elotouch.com/go/news をご覧ください。

サポートセンターの利用

日本では、タッチコンピューターの操作方法や技術的なお問合せ先としてサポート窓口を用意しております。連絡先や受付時間は以下を参照下さい。

タッチパネル・システムズ　サポートセンター

電話番号：03-5464-5835、FAX番号：03-5464-5478

e-mail：tpstech@tps-support.com

受付時間：月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）
9:00～12:00、13:00～17:00

タッチモニターの安全

本マニュアルにはタッチモニターの適切な設定方法やメンテナンスなどの重要な情報が記載されています。タッチモニターを設定したり電源を入れる前に、特に、本マニュアルの第2章（インストール）、第3章（操作）についてよく読んでください。

1　感電の危険を少なくするために、安全に関する警告に従い、タッチモニターのケースは絶対に開けないでください。

2　クリーニングする前に製品の電源をオフにしてください。

3　タッチモニター・ケースの側面や上面の細長いすき間は換気用ですので、この換気孔をふさいだり挿入したりしないでください。

4　タッチモニターが濡れないように十分に注意を払ってください。モニタに水分が入ったり、水滴を落としたりしないでください。また、タッチモニターが濡れた場合はご自分で修理を試みないでください。

タッチモニターのお手入れ/お取り扱い

タッチモニターが最適レベルで機能するように以下の点に従ってください。

- 感電の危険を避けるため、パワーブリックやタッチモニターを分解しないでください。ユーザーはユニットの修理を行わないでください。クリーニングの際には、タッチモニターの電源プラグを抜いてから行ってください。
- アルコール（メチル、エチル、イソプロピル）など溶解力の強いものを使用しないでください。また、シンナー、ベンジン、研磨剤、圧縮空気を使用しないでください。
- 表示ユニットのキャビネットをクリーニングする際には、中性洗剤で軽く湿らせた布を利用してください。
- タッチモニターの内側に液体が入らないようにしてください。液体が内側に入ってしまった場合は、もう一度電源を入れる前に資格があるサービス技術者に点検してもらってください。
- スクリーンの表面を傷つけることがあるので、布やスポンジで拭かないでください。
- タッチスクリーンをクリーニングする際は、窓ガラス用洗剤かガラス磨きスプレーを使用してください。布に洗剤をつけてからタッチスクリーンを拭いてください。絶対に、洗剤を直接タッチスクリーンにスプレーしないでください。

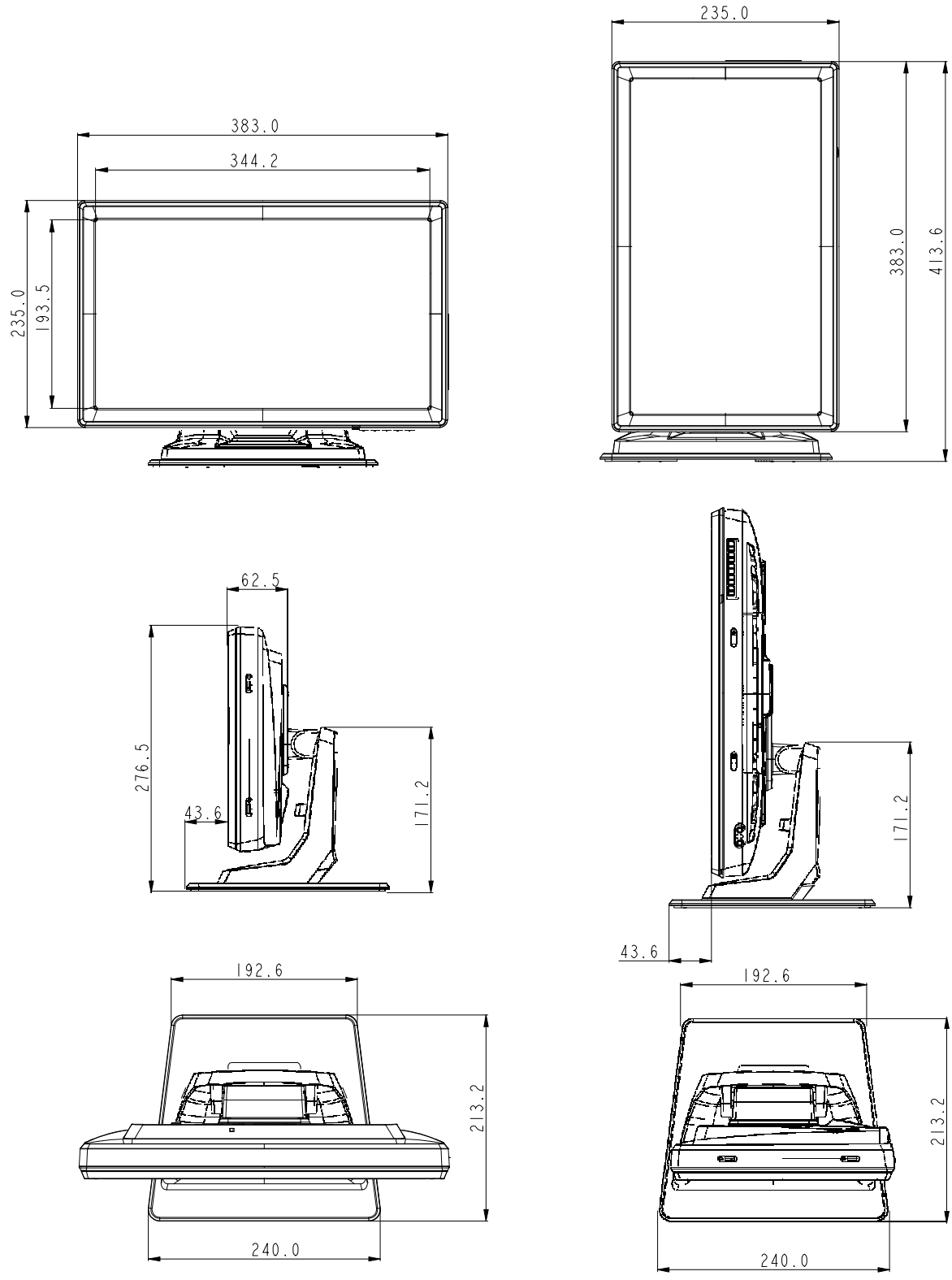
警告

本製品は水銀が含まれているデバイスを使用している場合がありますので、地方法、州法、連邦法に従ってリサイクルあるい破棄してください。（本システムではモニタ表示内のバックライトランプに水銀が含まれています。）

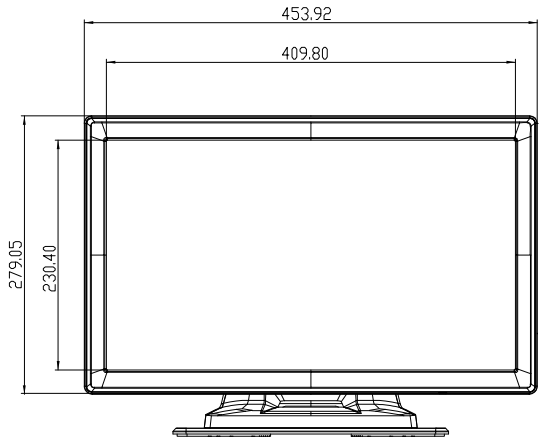
電気装置および電子装置の破棄（WEEE）指令

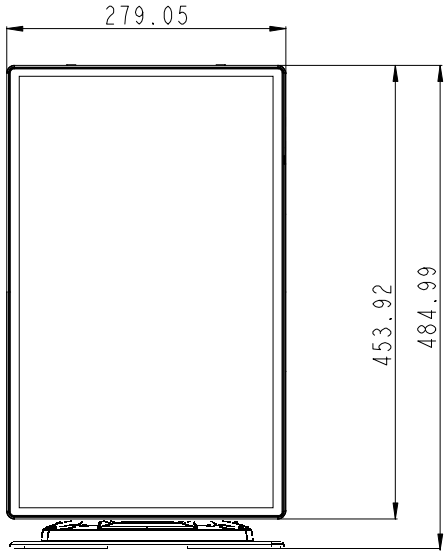
欧州連合では、本ラベルは「本製品は家庭廃棄物として処理してはならない」という意味を示しています。修理やリサイクルのために適切な施設に処理してください。

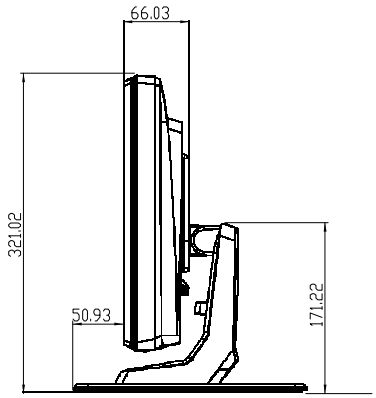
15型 LCDタッチモニター（1519L）寸法図

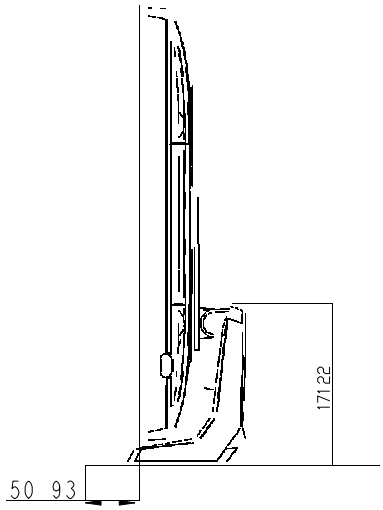


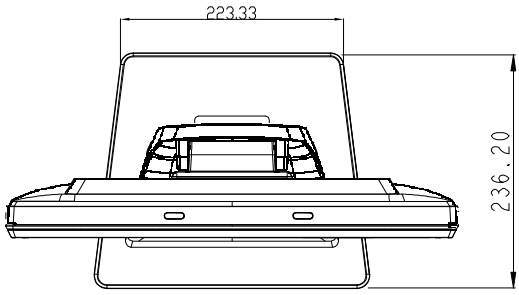
19型 LCDタッチモニター（1919L）寸法図

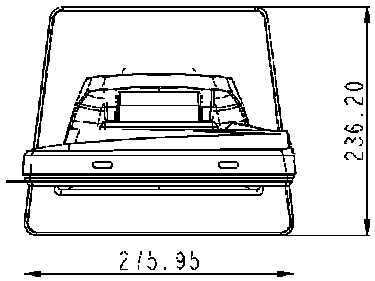












規制情報

I. 電気安全情報：

A) メーカーのラベルに記載の電圧、周波数など、必ず最新要件を順守してください。規定の電源と異なったものを接続するなど要件に従わない場合、不適切な稼動、装置への損傷、火災の原因を招く恐れがあります。

B) 本装置内にはユーザーが修理できる部品はありません。本装置が生じる危険電圧があり、安全上の問題を招く恐れがあります。修理は資格があるサービス技術者のみが行ってください。

C) 装置を主電源に接続する前の設定についてご質問がある場合は、資格のある電気技師またはメーカーにお問合せください。

II. 放射および電磁波耐性情報

A) 米国内のユーザーに対する通知：本装置はFCC規則第15章に定められたクラスBデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規則要件は、住宅で設置した場合に有害な妨害から妥当に保護するためのものです。指示に従って本装置を取り付け、使用しなかった場合、電磁波を発生・使用し、外部に放射することがあり、無線通信に有害な混信を招く恐れがあります。

B) カナダのユーザーに対する通知：本装置はカナダの業界によって無線妨害規制で定められたデジタル装置から放出される電波雑音に関するクラスBに適合しています。

C) 欧州連合のユーザーに対する通知：装置に付属の電源コードと相互接続ケーブルだけを使用してください。規定のコードやケーブル以外を使用すると下記の規格規定の電気安全、放出あるいは電磁波耐性に関する認証（CE）マークを損なう可能性があります。

この電情報技術機器（ITE）にはメーカーのラベルに認証（CE）マークを貼付するように義務付けられており、このマークは下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は欧州規格EN 55022クラスBに記載のEMC指令2004/108/EC EMCおよび欧州規格EN 60950に記載の低電圧指令 2006/95/ECに基づいて認証（CE）マークの要件に従って検査されました。

D) すべてのユーザーに対する一般情報：本装置は電磁波を発生・使用し、外部に放射することがあります。本書に従って本装置を取り付けしたり利用しなかった場合は、無線通信およびテレビ通信の電波妨害を引き起こす可能性がありますが、場所によって妨害の原因が異なるため、特定の場所によっては妨害が起きないという保証はありません。

1) 放射および電磁波耐性の要件を満たすため、ユーザーは下記事項を順守してください。

a) 本デジタル装置とコンピューターを接続する場合は、付属のI/Oケーブルのみを使用してください。

b) 要件を順守するために、メーカー指定のラインコードのみを使用してください。

c) 要件順守の責任がある当事者によって明確に承認されていない装置を変更・修正すると、ユーザーが装置の操作権利を失う可能性があるという点についてユーザーは注意を受けています.

2) 本装置が無線あるいはテレビ受信、あるいはその他の装置の受信妨害を引き起こす原因であると思われる場合：

a) 装置の電源をオフにして放射元を確認してください。

b) 本装置が妨害元であると確認される場合は、下記のいずれかの方法で妨害しないように修正してください。

i) 妨害を受けたレシーバーからデジタル装置を離す。

ii) 妨害を受けたレシーバーに対してデジタル装置を再配置（向きを変える）する。

iii) 妨害を受けたレシーバーのアンテナを再配置（向きを変える）する。

iv) デジタル装置とレシーバーの分岐回路が異なるようにデジタル装置を違うACコンセントに差し込む。

v) デジタル装置が使用しない一切のI/Oケーブルの接続を切るか、外す。（切断していないI/Oケーブルは、電波周波数の放出レベルを増す可能性があります。）

vi) デジタル装置を接地コンセントのみに差し込む。ACアダプタープラグを使用しないこと。（接地したラインコードを取り外したり切ったりすると無線周波数の放出レベルを増加する可能性があります。また、ユーザーに致死的な感電の危険を及ぼす可能性もあります。）

さらに援助が必要な場合は、ディーラー、メーカー、ベテランの無線あるいはテレビ技術者に相談してください。

III. 検定代行機関

以下の認証は本モニタ用に発行されています。

- アルゼンチンS-Mark
- オーストラリアC-Tick
- カナダCUL
- カナダIC
- 中国CCC（アジアモデルのみ）
- 中国RoHS（アジアモデルのみ）
- 欧州CE
- 日本VCCI
- FCC
- 米国UL

保証

特に指定のない限り、あるいは買い手に対する受注承諾がない限り、売り手は製品の材質や仕上がりに欠陥がないことを買い手に保証します。随意保証期間を除いて、タッチモニターおよび製品部品の保証は3年間とします。

売り手はモデル部品の寿命についての保証はしません。売り手の供給者は、常時および時折、製品として出荷した部品の変更を行うことがあります。

上記の保証に適合する製品の不具合が発見した場合、売り手は買い手に対して迅速に（どのような場合でも発見から三十（30）日以内に）書面にて通知しなければなりません。通知には、そのような不具合に関する状況など商用的に適度な詳細を記述しなければなりません。可能な場合は、売り手はインストールした製品の検査を行わなければなりません。売り手による書面の指示があった場合を除いて、通知はそのような製品の保証期間内に売り手が受領する必要があります。そのような通知を送付してから三十（30）日以内に、買い手は不良品であるとされている製品を受領時の出荷用ダンボール箱、あるいは機能的に同等のものに梱包して買い手の費用および危険で売り手宛に発送しなければなりません。

不良品であるとされている製品を受領してから、および売り手が上記の保証を製品が満たしていないという確認をしてから適度な期間内に、売り手は (i) 製品の修理あるいは変更、(ii) 製品の交換 のどちらかの方法によってそのような不良品を修正しなければなりません。製品のそのような変更、修理、交換、および返却する際には買い手に対して最低の保険を含み、費用は売り手側が支払うこととします。 製品発送中に起きる紛失あるいは損傷の危険は買い手が負い、買い手はその製品に保険をかけることができます。買い手は製品の返品にかかった郵送料を売り手から払い戻し請求できますが、売り手が不良品でないと判断した場合は払い戻し請求はできません。製品の変更、修理は売り手のオプションによって行い、売り手の施設か買い手の敷地のどちらかで行います。売り手が上記の保証に適合した製品の変更、修理、交換を提供できない場合は、売り手は売り手のオプションによって製品購入価格から買い手が提示する保証期間の定額減価償却を差し引いた額を買い手に払い戻しするか、買い手の口座に入金する必要があります。

これらの救済措置は保証不履行が起きた場合の買い手専用の救済措置とします。上記に明示されている保証を除いて、売り手は製品の目的適合性、品質、商品性、権利を侵害していないことなどの点を含む明示または暗示の保証を認めません。売り手の従業員、あるいはいかなる当事者も本書に記載の保証以外は商品の一切の保証をしてはなりません。保証に基づく売り手の負担は製品の購入価格を払い戻しすることに限定します。いかなる場合も売り手は買い手が購入、あるいは取り付けた代替品の価格、あるいは一切の特別な、誘発的、間接的、偶発的な損傷などの責任は負いません。

買い手は危険要素を前提とし、(i) 買い手の製品の使用目的に対する適合性、一切のシステム設計あるいは製図の評価、(ii) 買い手が使用する製品の適用法、規制、規約、標準規格に対する順守の判断、などに関するすべての責任から補償しかつ無害に保つことを補償し同意します。買い手は、売り手が製造、供給した製品、部品を含むあるいは盛り込むすべての保証およびその他の請求に対するすべての責任を保持しかつ受理します。

買い手は買い手が認可する製品に関する一切かつすべての言明事項、保証に対する唯一の責任を負います。買い手は売り手を補償し、買い手の製品、言明事項、保証に起因する一切の負債、請求、損失、価格、費用など（妥当な弁護士の料金を含む）同様のものに対して損害を売り手に与えません。

弊社のウェブサイトをご覧ください。

www.elotouch.com

以下の最新情報をご覧ください。

- *製品別情報*
- *仕様*
- *次回イベントに関するニュース*
- *プレスリリース*
- *ソフトウェアドライバ*
- *タッチモニターについてのニュースレター*

ELO社へのお問い合わせ

ELO社のタッチソリューションに関する詳細については、弊社のウェブサイト　www.elotouch.comをご覧いただくか、最寄のオフィスまでご連絡ください。

北米
ELO Touch Solutions
301 Constitution Drive,
Menlo Park, CA 94025
USA

(800) ELO-TOUCH
(800-557-1458)
電話 650-361-4800
Fax 650-361-4722
customerservice@elotouch.com

ドイツ
ELO Touch Solutions
Finsinger Feld 1
D-85521 Ottobrunn
Germany

電話 +49(0)(89)60822-0
Fax +49(0)(89)60822-180
elosales@elotouch.com

ベルギー
ELO Touch Solutions
Diestsesteenweg 692
B-3010 Kessel-Lo
Belgium

電話+32(0)(16)35-2100
Fax +32(o)(16)35-2101
elosales@elotouch.com

アジア太平洋
ELO Touch Solutions
Sun Homada Bldg. 2F
1-19-20 Shin-Yokohama
Kanagawa 222-0033
Japan

電話 +81(45)478-2161
Fax +81(45)478-2180
www.tps.co.jp

© 2012 ELO Touch Solutions, Inc.
無断複写・転載を禁じます。